KAIRIN JUKU NEWS 開倫塾 2025/6

●受験勉強は、いつからどのように始めたらよいか考える
－積小為大。「第一志望校合格」を目指す第一歩が、1学期定期試験です
塾長　林　明夫

●漢字検定　足利福居校校長　磯貝直希

●英語検定　佐野北校校長　巻島彰徳

●塾生のひろば
佐野校

●私の勉強方法　No. 198
足利市立第一中学校（足利西校）3年　I・T

●私の勧める勉強方法　私の「解き直し」の方法
足利東校校長　廣瀬梨佳

私の「解き直し」の方法

足利東校校長
廣　瀬　梨　佳

開倫塾 足利東校

1.「解き直し」が学力アップに導く

問題を間違えることは悔しい。それが計算ミスや英単語のスペルミスなどささいな間違いであればあるほど、とてつもなく悔しい。悔しさのあまり、「見なかったことにしよう！」と思う時もある。

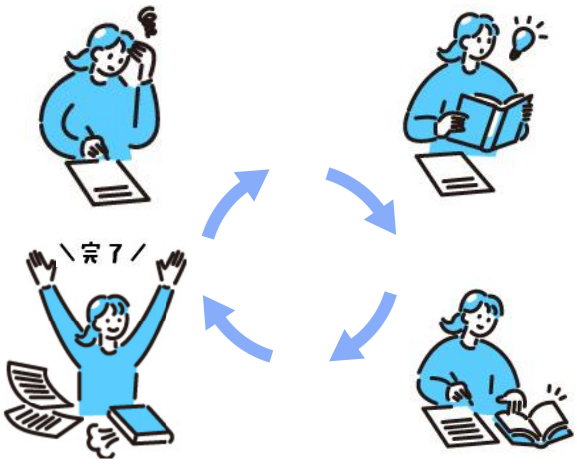
しかし、間違えた後の解き直しを丁寧に行うことが、実は学力を向上させる絶好の機会となる。解き直しをすることで間違えた原因がわかるので、同じ間違いをしないための予防策を見つけることができるのだ。

2. 私の「解き直し」の方法

私が模試や入試の過去問などを解いて丸付けや解き直しをするときは、赤い芯のシャープペンを使う。赤は目立ち、書き間違えても消しゴムで消せるからだ。途中計算も赤で書く。問題用紙に再度計算をして、間違えた原因がわかったら解答用紙の余白に正しい答えをまとめる。このとき、正しい解答だけを書くのではなく、解いた手順や間違えた原因、次に同じ間違いをしないようにするための注意書きも書くようにしている。解き直した解答用紙を見返してみると、同じような問題で同じような間違いをしていることに気づく。自分の間違いの癖がわかれば、似たような問題が出たときに慎重に取り組むことができる。

3.「解き直し」で気をつけていること

記述問題の解き直しでは、正解でも不正解でも模範解答を解答用紙に書き写すようにしている。表現の仕方が比較できるからだ。また、解き直しで気になった内容はとことん調べて確認し、わかったことも解答用紙にメモする。解き直しの解法やメモは、後で見直すことを前提にまとめる。後で見てもわかるように、簡潔に丁寧にまとめるようにしている。



受験勉強は、いつからどのように始めたらよいか考える

―積小為大。「第一志望校合格」を目指す第一歩が、1学期定期試験です―

開倫塾 塾長 林 明夫

Q 「積小為大(せきしょういだい)」とは何ですか。

A (林明夫。以下省略)

「小さいことをコツコツ積み上げて、大を為す(だいをなす)」。つまり、「大きな志(こころざし)を為し遂げる(なしとげる)」ことをいいます。この「積小為大」ということばは、「二宮尊徳(二宮金次郎)」の代表的な教えです。

Q この「積小為大」と、私たちの勉強は、どのような関係にあるのですか。

A 小学校、中学校、高校、大学、短期大学、専門学校、専修学校、大学院など、学校での勉強は、すべて積み重ねです。コツコツと、一つ一つのことを積み重ね、しっかり・確実に、自分から進んで、主体的に学び続けることが大切です。そうして初めて、「学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)」「深い理解」が得られるからです。

Q 「第一志望校合格」を目指す「受験勉強」にも、この「積小為大」は大切なのですか。

A その通りです。

(1)小学6年生、中学3年生、高校3年生などの「受験学年」の塾生の皆さんは、今年の秋から冬にかけて行われる「入学試験」まで、残り半年から1年間、「コツコツと、受験勉強を積み上げて、大を為す。第一志望校合格を為し遂げる」。

(2)小学5年生、中学2年生、高校2年生の皆さんは、これから2年間、「コツコツと、勉強を積み上げて、大を為す。第一志望校合格を為し遂げる」。

(3)小学4年生、中学1年生、高校1年生の皆さんは、これから3年間、「コツコツと、勉強を積み上げて、大を為す。第一志望校合格を為し遂げる」。

Q えっ、入試1年前の小6・中3・高3だけではなく、入試2年前の小5・中2・高2や、入試3年前の小4・中1・高1も、「コツコツと、勉強を積み上げて大を為す。第一志望校合格を為し遂げる」ことが大事なのですか。

A

(1)1年後、2年後、3年後のある時期に、塾生の皆さんの「第一志望校」の「入試」があることは、ほぼ「決定・確定」しているからです。

(2)そうであるならば、「自分の未来は自分で切り開く」「自己責任(自分で行うことは自分で責任を取る)」「自助努力(自分の身は自分で助ける)」の精神で、1年後・2年後・3年後に行われる「第一志望校の入試合格」のために、今から行うべきことを考える。

(3)そして、「コツコツと、勉強を積み上げて、大を為す。第一志望校合格を為し遂げる」ことが求められるからです。

Q わかりました。では、とりあえず、何をどうしたらよいのですか。「手順」を教えてください。

A

(1)まずは、「第一志望校」を決めましょう。開倫塾では、創業以来、自分の行きたい学校を「自分にとっての一流校」とよんでいます。自分の行きたい学校、つまり、「自分にとっての一流校」を「第一志望校」とすることをおすすめします。

(2)「第一志望校」が決まったら、「第一志望校」に合格するのだと「決意」、「受験生としての自覚」をもって、自分から進んで勉強することです。

(3)その第一歩として、1学期の定期試験で、全教科100点満点を目指し、「今日から」勉強に励みましょう。

Q 定期試験で全教科100点満点を目指す勉強が、「第一志望校合格」と関係があるのですか。

A

(1)受験教科の試験内容には、受験3年前、2年前の内容も出題されるからです。ですから、受験直前になって、受験3年前・2年前・半年前の「復習」をしなくていいように、その学年で学ぶことは、「学校の教科書」「学校問題集」をスミからスミまでしっかり学んで、全部身に着ける。「定着」させる。「自分のことばでいえる(表現・説明できる)」ようにする。「深い理解」を目指すことをおすすめします。

(2)推薦入試や特色選抜入試などで合格を目指す場合には、学校の成績が大きく影響します。全教科しっかり勉強し、定期試験で100点満点を取り、学校成績(校内順位)を大幅に上げることをおすすめします。

(3)これに加えて、英語検定、漢字検定、数学・算数検定など、学年相応級以上の「検定試験」を、毎年受け続け、合格を目指すことも、「第一志望校合格」に役立ちますのでおすすめします。

Q 最後に一言どうぞ。

A

(1)「第一志望校合格」のための「入試」の勉強はもちろん、すべての勉強に欠かせないのは、「読解力」を身に着けることです。書いてあることや、示されている内容を、正確に読み解けなければ、教科書や参考書、問題集は、理解できません、試験問題も試験時間内に解けないからです。

(2)この「読解力」を身に着けるのに一番役立つのが、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」です。小学生も、中学生も、高校生も、そして、大学生、大学院生、さらには、社会人も、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しむことをおすすめします。自分の生活の一部にして、最大活用することをおすすめします。

(3)「学び方を学ぶ」「効果の上がる学習方法」とは何かを学び続けること。自分なりの学び方を考え続け、チャレンジし続けることをおすすめします。

○今日からスタートすれば、定期試験で全教科100点満点が取れます。それではがんばって！

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授
作新学院大学客員教授)

開倫塾教育目標
高い倫理
高い学力
高い国際理解
自己学習能力の育成

漢字検定

足利福居校校長
磯貝直希

1. はじめに

開倫塾では、塾生目標の一つに3大検定の学年相応以上級の取得を掲げています。漢字検定(以下、漢検)もその一つです。皆さんの学力アップのチャンスを広げるべく、開倫塾の校舎で年3回実施しており、普段、塾に通われていないご家族の方やお友達も申し込むことができます。各回の目標級を決めて、ぜひ積極的に挑戦しましょう。

2. 漢字検定のメリット

漢検の受験には、多くのメリットがあります。

①資格取得による中学・高校・大学受験や就職試験の際の優遇措置

②合格証→継続的な学習へのモチベーションアップ

③漢字力の向上→定期テストや入試の漢字の正解率アップ

④語彙力・基礎学力の向上→他教科の理解度、読解力アップ

⑤計画的な漢字学習の機会の確保

他にも、漢字検定をうまく活用することで得られる様々なメリットがあります。

皆さんの中には、「受かる自信がないから、受けたくない」「内申書に書ける級だけを受験生になったら受ければいい」などと思っている人もいるかもしれません。しかし、よく考えてみてください。先に述べた①～⑤のうち、③～⑤は合否に関係なく得られるメリットです。もちろん、しっかり勉強して力をつけ、合格できるのが理想ですが、たとえ不合格になっても、目標に挑み努力した行為は何一つ無駄にはなることはありません。合格を目指す中で養われた力や経験が、その後のあらゆる挑戦に間違いなくよい影響を与えてくれます。しりごみをせずに、ぜひ思い切ってチャレンジしましょう。

3. 漢字検定の勉強法

まずは、受験級について、通っている校舎の先生に相談してみてください。

小1→10級
小3→8級
小5→6級
中1・2→4級
高1・2→準2級

小2→9級
小4→7級
小6→5級
中3→3級
高3→2級

こちらが各学年修了時の目標級の目安です。受験生は出願前にその級の合格を目指しましょう。

次に、対策についてお話します。

①過去問を5回分くらい解いて、正解率の低かった出題分野をチェックしましょう。

②特に優先度の高いのは「読み」と「書き」です。「読み」は9割、「書き」は8割程度正解できていなければ、徹底的に補強しましょう。間違えた問題は、書き直すだけでなく、見ないで書けるようになるまで必ず繰り返し解き直しましょう。

③その他の分野を補強しましょう。例えば、「四字熟語」や「対義語・類義語」などは苦手とする人が多いです。これらは言葉の意味もきちんと確認しておきましょう。

④もう一度、過去問を解いて得点を確認しましょう。通常、2級は8割以上、準2～7級は7割以上、8～10級は8割以上取れれば合格です。

漢検の問題集は書店で販売されています。いろいろな種類があるので、どの問題集に取り組んだらよいか迷う場合は、開倫塾の先生に相談しましょう。先生たちも全力でバックアップしますよ。

英語検定

佐野北校校長
巻島彰徳

1. 時代のニーズ

世界はグローバル化が進んでおり、日本も例外ではありません。大学や企業においても、コミュニケーションツールとしての英語を使いこなせることが、必須の条件となりつつあります。開倫塾ではその重要性を認識し、創業以来一貫して英語教育に注力してきました。その一つが、英語検定取得へ向けての取り組みです。

2. 英検の出題形式・内容

実用英語技能検定（通称英検）は、公益財団法人日本英語検定協会が行っている試験で、文部科学省の認定を受けており、小学生から社会人まで幅広い方々が受験します。受験料も英語技能認定試験の中では比較的安価で、1年に5月、9月、1月の3回受験が可能です。また、「読む・書く・聞く・話す」の4技能をバランスよく測定できます。

今までは、実用英語の力を育てることを目的に、5級・4級・3級・準2級・2級・準1級・1級の7つの級が設定されていましたが、今年度から準2級と2級の間に「準2級プラス」という新しい級が新設されました。ここでは、塾生の皆さんが受ける5級から2級までの概略を、左記にお話します。

5級は中学初級程度で、英語を習い始めた人の最初の目標となる級です。一次試験（筆記・リスニング）では、初歩的な英語が求められます。録音形式のスピーキングテストも受験可能ですが、これは合否判定には使用されません。

4級は中学中級程度で、基礎的かつ重要な内容が出題されます。高校入試には、4級レベルの内容の問題がよく出題されます。

3級は中学卒業程度で、身近な英語が求められます。一次試験に加え、二次試験（面接形式のスピーキングテスト）が実施されます。

準2級は高校中級程度で、日常生活に必要な英語が求められます。

準2級プラスは高校上級程度で、身近な社会的な話題について必要な英語が求められます。

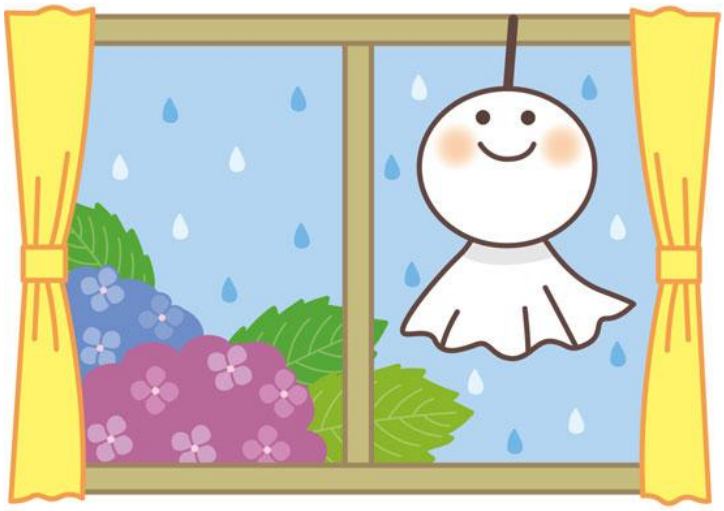
2級は高校卒業程度で、社会生活に必要な英語が求められます。

3. 英検取得のメリット

英検を取得することで、様々なメリットがあります。①総合的な英語力の伸長が図れる。②高校・大学入試で優遇される。英検は英語外部検定の一つに設定されており、英検2級取得者は大学の入学試験で優遇される。③世界各国の教育機関への海外留学の際に、語学力証明資格として使用できる。④就職（採用）試験で有利である。⑤世界中の人々と英語によるコミュニケーションが取れる。など、英検を取得することで、塾生の皆さんの将来の可能性が大きく広がります。

そこで開倫塾では、全塾生の皆さんが希望の級に合格できるよう様々なサポートを行っています。その一つが、EST（イングリッシュ・スピーキング・トレーニング）です。塾で学んだ文法表現を、実際に外国人の先生と英語で話すことによって、英文法の「理解」を、一気に「実用」レベルまで引き上げることができます。話すことが、4技能の集大成であることが実感できると思います。また、それぞれが受験する級の過去問にチャレンジし、わからないところは校舎の先生が対応してくれることです。さらに、3級以上で実施の二次試験に向けて、先生との対面で模擬スピーキングテストを行い、本番の段取りの確認や、答え方の練習も行えることです。

開倫塾の各校舎は準会場として登録されています。ですから、塾生の皆さんはいつも通っている校舎で受験できます。中3で準2級取得を目標に、どんどん上の級を目指しましょう。



私の勉強方法

塾生のひろば

佐野校

◆私は、学校で習った内容をその日のうちに復習しています。また、友達と一緒に問題を解き、わからないところをお互いに教え合い、補うという勉強の仕方をしています。

中3　K・S

◆私の勉強方法は、ワークの間違えた問題やわからなかった問題を解けるようになるまで繰り返し解くことです。何回も繰り返すことで、スラスラと解けるようになります。

中3　S・I

◆私のテスト前の勉強方法は、苦手な教科から先に勉強することです。わからない問題は、先生に質問して解決するようにしています。そして、もう一度自分で解いてみます。

中3　S・E

◆私の勉強方法は、ワークを繰り返し解くことです。特に、苦手な教科のワークは繰り返し解きます。わからなかった問題には印を残して、いつでも復習できるようにしています。

中3　I・S

◆私の勉強方法は、寝る前に教科書を読むことです。特に、ワークを解いてわからなかった部分は、教科書を読んで重点的に見直しをします。

中3　B・S

◆私の勉強方法は、間違えた問題に印を付けて、できるようになるまで解くことです。また、定期テスト前には、発展問題を解くことで応用力を身に付けます。

中3　S・A

◆私は、その日の学校の授業内容を、その日のうちに復習しています。復習をすることで、苦手なところを早く知ることができ、重点的に学習するところがわかります。

中3　W・K

◆僕は、得意な理科と社会のテストで点数を取るために、ワークを3周以上解きます。苦手な数学は、基礎問題をたくさん解いて、少しでも点数を取れるようにしています。

中3　K・S

◆僕の勉強方法は、間違えた問題の解答解説をしっかり読むことです。そして、間違えた問題を繰り返し解いて、解けるようにしていきます。

中3　Y・H

◆僕の勉強方法は、教科書やワークの問題を繰り返し解くことです。繰り返すことで、間違えやすい問題や苦手な単元がわかるので、重点的に取り組んで苦手なところを減らせます。

中3　H・M

◆私の勉強方法は、ワークを3回は解くことです。まずは、最後まで全部解きます。2回目は、解けなかった問題を解きます。そして、3回目は解けるようになるまで解きます。

中3　T・K

佐野校では、自己学習時に「学校で学習したら学校のワークや問題集をやる」「問題集等は3回以上繰り返す」「間違えた問題やわからなかった問題はそのままにしない」の3点を気を付けるように指導しています。また、自学ノートの使い方の指導もしています。

佐野校校長　馬場　直美

6月日程表		
1	日	全国統一小学生テスト 都立Ｖもぎ
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	月例テスト 栃木放送開倫塾の時間
8	日	群馬県統一テスト（中３）②
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	栃木放送開倫塾の時間
15	日	茨城統一テスト（中１～中３）②
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	栃木放送開倫塾の時間
22	日	北辰テスト（中３）②
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	第１回漢字検定 栃木放送開倫塾の時間
29	日	下野模試（中３）①
30	月	

※４月30日現在の予定です。

学力の向上を目指して…

私の勉強方法　No. 198

足利市立第一中学校（足利西校）3年
Ｉ・Ｔ

１．まず暗記

私は、勉強を始めるときには、まず暗記から始めます。これは、英単語や、数学・理科の公式、漢字、社会の用語などを覚えていないと、問題が解けないからです。何度も英単語や公式を書いて、覚えるまでやります。覚えきったら、問題に取り組みます。

２．定期テストに向けて

定期テストの勉強は、２週間前から学校のワークを集中的にやります。最初は、ワークに書き込まず、ノートに問題を解いていきます。そのときに、間違えたところやわからなかったところに印をつけます。次に、印のついたところをできるまでノートに解きます。最後に、ワークに直接書き込んで確認します。

普段は、開倫塾で使用しているテキストで、学校で習ったところを復習しています。

３．受験勉強

私は、今年高校受験を控えています。そのため、定期テストの勉強とともに、受験を意識した勉強にも取り組んでいます。それは、１、２年生の復習です。復習をしていくと、よく理解していないところや忘れている単語や用語が多数発見できます。それらを理解できるまで何度も解き直します。また、入試問題の過去問にも定期的に取り組んでいます。

忘れているところはまだまだあるので、それらをなくすように頑張ります。

「開倫塾ニュース」2025年6月1日号
編集者＝開倫塾教務部
発行所＝開倫塾
（栃木県足利市堀込町145　TEL0284-72-5945）
発行責任者＝林　明夫

CRT 栃木放送「開倫塾の時間」・ラジオ栃木放送（1530kHz、1062kHz、864kHz　http://www.crt-radio.co.jp/）毎週土曜日午前９時15分～25分。塾長林明夫が、塾生だけでなく社会人も含めて一生涯活用できる「効果の上がる勉強方法とは何か」をテーマに、39年間語り続けている世界に１つしかないラジオ番組です。